

元気いっぱい “2歳の子どもたちの写真が満載!!”

2013年度 保育カレンダー
写真集予定

2012年の保育カレンダーは「見たい・知りたい・触りたいの1歳の子どもの世界、を特集しました。

「1歳の子どもたちの様子（生活・遊び・リズム遊び・描く）がよくまとめられていた」「育っていく過程がわかりやすかった」「子どもの成長ってすごい!!」と大変好評でした。また、学習会などの学びの場でも使えてよかったという声もいただきました。

2013年度の保育カレンダーは「遊ぶの大好き、まねっこ大好き、好奇心いっぱい、の『2歳の子どもたち』の写真を載せる予定にしています。水・砂・土・自然の中で過ごす元気な子どもたちの笑顔いっぱいの姿で、保育カレンダーの2枚目を編集する予定です。

2歳の子どもたち（2歳～2歳11ヶ月まで）の写真を募集しますので、各地域の担当者にどんどん写真をお寄せ下さい。

今年度もこの保育カレンダーが子育て中の親や保育者などをはじめ、より多くの人たちの子どもへの理解につながることを願っています。皆様の一層のご支援をお願いします。



(くすみ共同保育園40周年誌より抜粋)

子どもたちの成長をねがい 『保育カレンダー』よ広がれ…!

東北地区 錦保育園 一村 則廣

東北地区の年長交流保育は年4回を基本に開催されております。今年は、話し合ってもあまり遠距離にならないことを考え、南（福島、宮城）と北（岩手、青森）に分かれて交流することにしました。

園長会で6月に1度目の交流をすることに決めました。保育園に持ち帰り、親に「錦保育園は、いつも福島の子どもに来てもらっているのだから今回は、福島（会津）に行くことにしたい」と報告しました（宮城の錦保育園よりは高いけれど会津地方は事故のあった沿岸より離れており放射線量は低いので了解されると思っていました）。しかし、「不安です」という答えが返ってきました。「福島県というだけで不安と言うのでは風評被害と同じことではないかな」と答えましたが、『不安』は一人ひとりの育ち、体験、考え方によって違うことは明らかなので、この話は一度引き取り、検討し直すことにしました。

このような中で、5月5日（こどもの健やかな成長を願っての

祝いの日）、日本は『原発ゼロ』になった記念の日を迎えました。

私たちの保育園のある地域は、女川原発より直線距離にすると約40kmあり、昨年の地震、津波の時は電源の問題、火災発生等で危機一髪の状態でした。そのことを考えると、どの原発も再度稼働をすることはいけないと思っています。しかし、思うことと行動することは違って、なかなか行動するまでには到っていません。

『保育カレンダー』は35,000本も発行・普及されています。すごい本数です。

このカレンダーは、命を守る科学的で民主的な保育運動の一環として発行しています。この保育思想を具現するために原発を動かすことは反対です、と保育をする方々は明確に意思表示をしてほしいと思います。このことが難しい行動の一環となれば幸せと思います。『保育カレンダー』よ広がれ…!

保育カレンダー 10周年記念誌



保育カレンダーは15年目を迎えます。

10周年記念誌は、初版(98年度)からのカレンダーを掲載しました。子どもたちの絵、表紙を飾った子どもたちの共同制作した作品、そして子どもたちの遊びなど写真で紹介しています。保育の学習資料に、また子育てに大いに役立つ記念誌です。是非ご覧ください。

「保育カレンダー」のホームページでは、子どもの絵の発達や日常の保育や各地の取り組みも紹介するなど、役に立つ情報が満載です。保育カレンダーの普及に参加する保育園にもアクセスができます。楽しいホームページをのぞいてみてください。

「保育カレンダー」ホームページへどうぞ!
全国の仲間の保育園にもアクセスできます

保育カレンダー

検索 